

【学校規模適正化に係る説明会を開催】

育親中学校区の 各学校の児童生徒数が増える見込みがなく、既に畑野小学校では複式学級が始まっているなどの現状と課題についての説明会が、11月27日 畑野小学校で開催され、保護者や地域の皆さんに参加をいただきました。

児童数の減少が更に続くと予想される中、子どもたちにとってより良い教育環境を提供し、その環境を活かした望ましい学習・集団活動が形成されることを最優先にして、学校規模について考えていくことが喫緊の課題となっています。

コロナ禍の中、学び覚えるという学習の面では、リモート学習などの活用で少人数であっても弊害は軽減されると思われるものの、体育や音楽学習など集団活動から習得する感動や協調性、対人能力といった面では一定規模の人数が必要と考えられます。

既に学校規模適正化方策や学校における就学環境について協議・調整を行う組織として「学校規模適正化 育親中学校ブロック協議会」が設置され、この協議会を中心に協議・調整を進めていくこととなりましたが、保護者の皆さんや町民の皆さんにも現状を理解いただき意見を伺う場として、今回、説明会が開催されました。今後、さらに広く意見を伺いながら学校規模適正化について協議・調整を進めていくこととなりますので、それぞれの立場で畑野小学校の将来について考え、意見をいただきますようお願いいたします。

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
畑野小学校	7	5	5	9	5	7	38
本梅小学校	3	9	8	6	12	11	49
青野小学校	9	14	11	9	10	13	66
計	19	28	24	24	27	31	153

(令和2年度の学校別児童数)

